

ESDに関するユネスコ世界会議の成果と
「国連ESDの10年」で広がったESD実践者の提案をふまえ
関係省庁が民間団体との連携事業として開設した
官民協働のプラットフォーム



Education for Sustainable Development
持続可能な開発のための教育



ESD活動支援センター
Education for Sustainable Development

ESD活動支援センターのロゴマークでは、青色に「学び」、黄色に「活動」、森や自然を想起する緑色には「持続可能な社会」を象徴させました。この三色を配し、「人びとの学びと活動によって持続可能な社会を生み出し、育てる」というESDの考え方を表しました。また、E・S・Dの文字を使って卵から雛が生まれる様子を表現。青色と黄色を混ぜると緑色が生じるという「色の原理」も織り込んでいます。

交通アクセス



最寄駅

- 東京メトロ 銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道駅」
B2出口から徒歩約10分
 - JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ副都心線「渋谷駅」
東口(宮益坂口)から徒歩約12分
 - 都営バス(渋88系統)「青山学院前」停留所から徒歩約2分
- ※ 青山通りから国連大学とオーバルビルとの間の道に入り、東京ウィメンズプラザの前のエスカレーターで地下1階までお越しください。

ESD活動支援センター(全国センター)

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5丁目 53-67 コスモス青山地下1階
TEL 03-6427-9112 FAX 03-6427-9113
E-mail contact@esdcenter.jp <https://esdcenter.jp>



ESD活動支援センターは、文部科学省と環境省により開設され、公益社団法人日本環境教育フォーラムが運営しています。

持続可能な地域づくりと人づくりを推進する
ESD活動支援センター

ESD Resource Center of Japan



<https://esdcenter.jp>

ESD活動支援センターは
(全国センター)

全国8か所の地方センター及び地域ESD拠点とともに
ESD推進ネットワークを形成し
連携してESDを支援します。

4つの「はたらき」

- 1 情報の収集・発信**
研修、教材、アワード、政策、助成金等の情報を、ウェブサイト、SNS等で提供しています。また、メールや電話等による相談にも応じます。
- 2 支援体制の整備**
地方センターと連携し、地域の実践者のニーズに沿った支援プログラムの検討を行います。また、地域ESD拠点の形成・活動を支援します。
- 3 学び合いの促進**
ネットワークを育み、互いに学び合う場として「全国フォーラム」を開催します。
- 4 人材の育成**
実践者やコーディネーター、指導者の育成と、活躍の場づくりに取り組みます。また、ユースのキャパシティ・ビルディングを支援します。

3つの「つなぐ」

- 1 環境・開発・人権・平和・防災・消費・文化などの多様なテーマをつなぎます**
- 2 ESDを推進する人・組織・プログラムなどを地域をこえてつなぎます**
- 3 国連機関や海外の先進地域の動きなどを国際的な情報をつなぎます**



ESD推進ネットワークは

ESDの広がりと深まりを通じて
地域の諸課題の解決と教育の質の向上、
SDGs達成に向けた意識・行動変革を進めます。

持続可能な社会を目指して



持続可能な開発目標 (SDGs)

地域ESD活動推進拠点(地域ESD拠点)

地域におけるESD活動の支援窓口として、地方センターや他の地域ESD拠点と連携して、ESD活動を支援したり、これからESDを始めようとする活動主体に働きかけます。
地域コミュニティや学校区、市区町村、都道府県、広域ブロックなど様々な活動範囲を持つ組織・団体(教育関係、学術研究関係、メディア、企業、地方自治体、行政、その他)が、地域ESD拠点となり、得意分野を活かした支援やコーディネート、学び合いの場づくりを行います。

ESDは全国で、世界で取り組まれています

日本政府とNGOの共同提案から生まれた「国連ESDの10年」(2005-2014)は世界中で展開され、日本国内でも、政府、学校、高等教育機関、NGO/NPO、企業等様々な主体がESDに取り組みました。
国連は2015年からのESD推進の枠組みとして「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム(GAP)を採択。日本政府も、「我が国におけるESDに関するGAP実施計画(ESD国内実施計画)」を策定し、ESD推進ネットワークの整備と運用を明記しました。

ESDはSDGs達成の鍵です

2019年、GAPの後継「持続可能な開発のための教育：SDGs実現に向けて(ESD for 2030)」を国連が承認。ESDがSDGs実現の鍵と位置づけられました。これを受け、日本政府は2021年、「第2期ESD国内実施計画」を策定、ESD推進ネットワーク等を活用した重層的なネットワークの強化を打ち出しました。

ESD推進に取り組む
組織・団体と
協力・連携します。

学校、地域、職場などで

ESDに取り組んでいる多様な実践主体

(ESD活動の現場)

ESDに取り組もうとしている
多様な主体(潜在的な活動主体)

ニーズ・成果共有

ESDを広めるため、深めるための働きかけ・支援

多数・多様・重層的な

地域ESD活動推進拠点

(地域ESD拠点)

ニーズ・成果共有

連携・支援

ESD活動支援センター

地方センター(全国8か所)
+
全国センター

協力団体

地方ESD活動支援センター(地方センター)

全国センターや地方自治体、地域ESD拠点等との連携のもとに、主に以下の機能を果たすことで、ESD推進ネットワークの広域的なハブ機能を果たします。

1. ESD活動を支援する情報共有機能
2. 現場のニーズを反映したESD活動の支援機能
3. ESD活動のネットワーク形成機能
4. 人材育成機能、等

近畿地方ESD活動支援センター

〒540-6591
大阪府大阪市中央区大手前1-7-31
OMM5階
TEL 06-6948-5866

中国地方ESD活動支援センター

〒730-0011
広島県広島市中区基町11-10
合人社広島紙屋町ビル5階
TEL 082-555-2278

九州地方ESD活動支援センター

〒860-0806
熊本県熊本市中央区花畑町4-18
熊本市国際交流会館2階
TEL 096-223-7422

四国地方ESD活動支援センター

〒760-0023
香川県高松市寿町2-1-1
高松第一生命ビル新館3階
TEL 087-823-7181

北海道地方ESD活動支援センター

〒060-0042
北海道札幌市中央区大通西5-11
大五ビル7階
TEL 011-596-0921

東北地方ESD活動支援センター

〒980-0014
宮城県仙台市青葉区本町3-2-23
仙台第2合同庁舎1階
TEL 022-393-9615

関東地方ESD活動支援センター

〒150-0001
東京都渋谷区神宮前5-53-67
コスモス青山地下1階
TEL 03-6427-7975

中部地方ESD活動支援センター

〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦2-4-3
錦パークビル4階
TEL 052-218-9073

各地方センターについては<https://esdcenter.jp/regional>をご参照ください。→

